



月刊 織本

GEKKAN ORIMOTO

7

2014年7月1日 Vol.239
 発行 医療法人財団 織本病院
 印刷 〒204-0002
 東京都清瀬市旭が丘 1-261
 TEL 042-491-2121
 URL <http://www.orimoto.or.jp/>
 発行人 高木 由利



合 歓

第51回 織本病院院内学会 — チーム織本 —

理事長・院長 高木 由利



病院の畑では、茄子やしし唐が大きく育ち始め、夏野菜達が私を励ましてくれます。自然は本当にステキです。

* * *

6月20日に第51回織本病院院内学会が行われました。51年間続いてきたこの小さな学会から、私はいつも新しい収穫を得ています。教育講演、特別講演、そして一般演題。全ての演題が仕事を終えた5時30分から、およそ3時間に亘り発表されました。この数年間、私があちこちの部署に行き「演題を出しなさい」と声をかけなくても、自主的に発表者が出てくるのは1つの進歩だと考えています。

今年の一般演題は相変わらず多くの職場から発表があり、職種の壁を越えて互いに相手の仕事や問題を理解し合う良いチャンスとなりました。私は今回この10題の一般演題を聴きながら1つのことに気付きました。それは、“チーム織本”を目指す職員達の意気込みです。

6月1日より新しい試みである療養病棟を作ったり、複雑な医療制度の改定に職員1人1人は今

まで以上に考えながら仕事をしなければならなくなった筈です。その難しい環境下で彼らが気付いたのは、互いに助け合い、労わり合い、協力し合う“チーム織本”の実現だったのではないのでしょうか。各々の発表の随所に様々な部署が互いに協力し合うことが必要だという言葉が聞かれました。

この悪しき医療制度改定の中で、織本病院は益々団結し発展していくと私は信じています。



第51回 織本病院 院内学会

2014年6月20日（金）

一般演題

ボディスキャンについて

臨床検査科 木村 里江子



2014年6月20日（金）に第51回織本病院院内学会が開催されました。私は「ボディスキャンの測定前処置の検討」について発表しました。

2013年11月、検査室に、当院での通称“ボディスキャン”が導入されました。まず、このボディスキャンがどのような検査かご紹介致します。

一般的な体重計のようなもので、裸足で測定します。体重を量った後にグリップを握ります。以上で測定は終了です。検査結果は以下の項目です。

- ◎ 体重
- ◎ BMI
- ◎ 体脂肪率
- ◎ 脂肪量
- ◎ 除脂肪量
- ◎ 筋肉量
- ◎ 体水分量
- ◎ 細胞外液量
- ◎ 細胞内液量
- ◎ 基礎代謝量



- ◎ 筋肉量スコア
- ◎ 脂肪率スコア
- ◎ 推定骨量
- ◎ たんぱく質などの量
- ◎ 体脂肪率と筋肉量による体型判定
- ◎ 脚部筋肉量点数
- ◎ 体脂肪分布

今回の検討で、測定前、手足に電気を通しやすくするための処置を行ったとしても、結果に影響は認められず問題がないということが分かりました。

ボディスキャンは、現在健診や人間ドックからの依頼が大部分を占めています。近年、予防医学・メタボリックシンドロームが注目され、一般健診でも腹囲の測定が必要となっています。さらに一歩進んだ検査としてボディスキャンを使用し、ご自分の体組成を知ること、今後の健康的な生活維持に活かせたらと思います。

とても簡単な検査なので、健診やドックの方に限らず、気軽に多くの皆様に実施して頂きたいと思います。

一般演題

オリーブオイルと 腹部マッサージ併用による排便コントロール

遷延性意識障害者病棟 古山 富士子



当院の遷延性意識障害者病棟（ケアセンター）では、長期臥床による、身体活動量の低下・消化管の蠕動運動低下の患者様にとって一番の問題点は便秘ではないかと考えました。そこで、下剤や浣腸に頼らない排便

のコントロールを目標に、オリーブオイル（エクストラバージンオイル）を使用してみました。

オリーブオイルの効能は、腸内の悪玉菌を抑え、便

自体を軟らかくするだけでなく、ビタミンE、ビタミンKといった栄養素が高く、またカルシウム・鉄分・ポリフェノールも多く含まれていると言われています。

今回、使用したオリーブオイルは右の写真のものです。夕の経管栄養終了後に5mlを胃瘻チューブ・胃管チューブから注入し、排便の有無や性状、量や腹部状態、腸の蠕動運動の聴取を行いました。効果が見られない患者様は5mlずつ増量し、最大15mlまで注入しました。そして、1ヵ月程で体重が減少し、便の性状も軟らかくなり、浣腸しなくても排便があるという結果が出ました。



また、ただオリーブオイルを使用するだけでなく、

腹部マッサージも併用することで腸の蠕動運動もみられるようになりました。腹部マッサージ方法は、上行結腸から横行結腸、そして下行結腸へと横長の楕円の様なマッサージを行い、下行結腸左肋骨下部（腸管神経叢）を圧迫し、S状結腸へマッサージします。温罨法（患部を温め、新陳代謝を促す治療法）しながらのマッサージがより効果的と言われています。

今回のように、薬だけに頼らず便秘に効果のある食品を使用する事で、今までよりも良い排便状態へと変化したことは、一歩前進できたのではないかと感じました。遷延性意識障害者の患者様にとって排便コントロールは必要不可欠であり、今後のより良い看護ケアに役立てたいと思います。

第51回 織本病院 院内学会 演題

教育講演

- リスクマネジメント研修 (KYT 含む)

専務理事
(株) 協和発酵キリン

箕輪 比呂志
切封 悠希

一般演題

- 誤薬発生要因の調査と改善策について
- オリーブオイルと腹部マッサージ併用による
排便コントロール
- 右大腿切断後に日常生活活動が低下した症例
- 糖尿病外来における栄養指導の現状と問題
- ボディスキャンにおける測定前処置の検討
- 日機装社製『DCS-100NX』搭載機能の
有用性と今後の課題
- 医療材料の見直しについて
～より良い材料を採用するために～
- 病棟薬剤師の退院時の業務について
- 当院における透析機器の洗浄方法の検討
- 2014年診療報酬改定について

一般病棟

古東 成美

遷延性意識障害者病棟

古山 富士子

リハビリテーションセンター

本持 英児

栄養科

山崎 紗也加

臨床検査科

木村 里江子

透析センター臨床工学科

木村 亮

施設管理課

並木 智一

薬局

外山 加奈

透析センター臨床工学科

工藤 大貴

医事業務室

倉西 哲生

特別講演

- ペースメーカー治療

副院長

藤木 達雄



ピアノ 長尾 洋史

2014
7/26(土) 14:00 開演
13:30 開場

オリモトホール(織本病院4F)

入場無料

アンドリュー・ゴージ・テイラー ヴァイオリン コンサート

ヴァイオリンソナタ第3番 ハ短調 作品45/エドヴァルド・グリーグ
7つのスペイン民謡/マヌエル・デ・ファリャ
イエスの永遠性への讃歌/オリヴィエ・メシアン

第157回 腎疾患セミナー

正しい腎不全食をマスターしましょう⑥

腎臓内科：高木 由利

栄養科からのワンポイントアドバイス

『でんぷん薄力粉を使って
くるみゆべしを作ろう!!』

管理栄養士：山崎 紗也加

レシピ・
試食付き



2014年7月24日(木)

午後1:00～2:00

オリモトホール (織本病院4F)

参加費無料

糖尿病教室のご案内

7月1日(火)

※8月はお休みです

食事療法 ～塩分・脂質について～

管理栄養士

9月2日(火)

低血糖・シックデイ・フットケアについて

看護師

会場：第1会議室 (織本病院4F)

時間：午後1:00～1:30

参加費：無料

予約：不要 (直接会場へお越しください)